

2019年11月7日

2020年3月期 第2四半期 決算説明資料

ZÉNSHO

株式会社 ゼンショーホールディングス

本資料に関するご注意

本資料の内容は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいたものであり、リスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因により、実際の業績につきましては本資料の内容と異なる可能性があることをご了承ください。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料中の情報の使用により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は一切責任を負いません。

本資料の著作権は、株式会社ゼンショーホールディングスに帰属します。本資料及びその記載内容について、当社に無断で転用、複製等することはできません。

株式会社 ゼンショーホールディングス

- 売上高 3,198億円 (前年同期比 + 6.7%)
営業利益 133億円 (同 + 29.5%)
四半期純利益 76億円 (同 + 52.4%)
- 既存店売上高前年比 (2020年3月期 第2四半期累計)
 - 牛丼カテゴリー 102.1%
 - レストランカテゴリー 94.6%
 - ファストフードカテゴリー 102.9%
- 新規出店数 228店舗
 - 国内 36店舗
 - 海外 192店舗 ※米国・カナダ・オーストラリア(Advanced Fresh Concepts Corp.)のFC出店を含む。
- 期末配当につきましては、従来予想の10円を予定しております。
(中間配当と合わせて年間配当は20円)

損益計算書

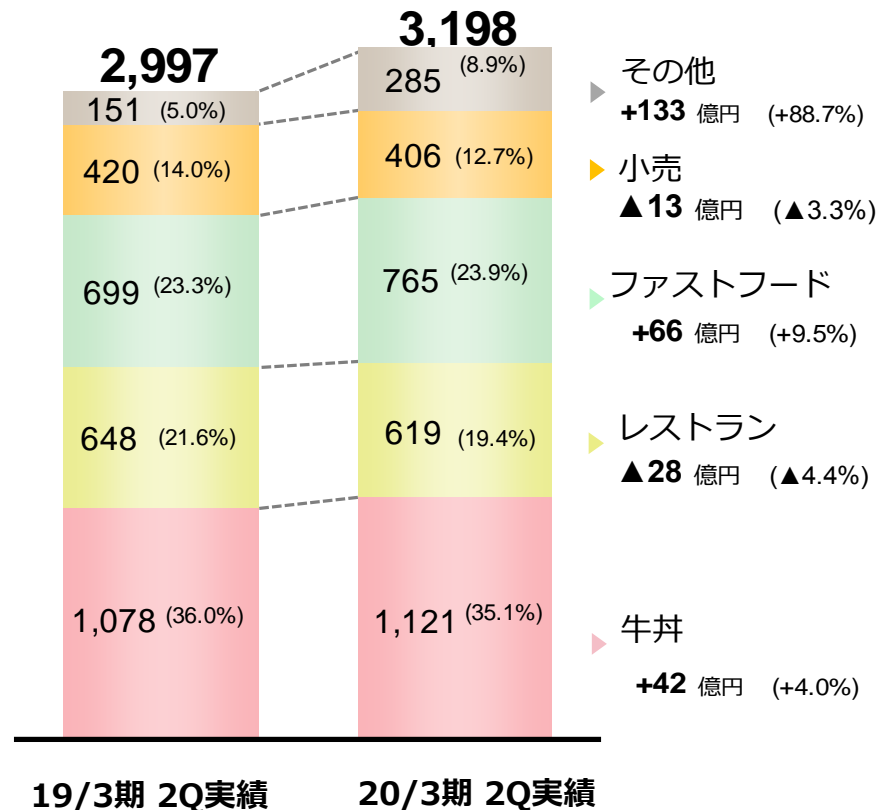
(億円未満切捨て)

	19/3期	20/3期		
	第2四半期累計	第2四半期累計		
	実績	実績	前年差	伸び率
売上高	2,997	3,198	+200	+6.7%
原価 (対売上高%)	1,287 (42.9%)	1,360 (42.5%)	+72 (▲0.4%pt)	+5.7%
販売費及び一般管理費 (対売上高%)	1,606 (53.6%)	1,704 (53.3%)	+97 (▲0.3%pt)	+6.1%
営業利益 (対売上高%)	103 (3.4%)	133 (4.2%)	+30	+29.5%
経常利益 (対売上高%)	100 (3.4%)	128 (4.0%)	+28	+28.0%
四半期純利益 (対売上高%)	49 (1.7%)	76 (2.4%)	+26	+52.4%

カテゴリー別分析：売上高

■ 前年差異で200億円の増収

(億円未満切捨て)



- その他カテゴリー
Advanced Fresh Concepts Corp.の新規連結入りによる売上寄与が主要因
- 小売事業
既存店売上高の減少が主要因
- ファストフードカテゴリー
はま寿司の既存店売上高好調及びTCRSレストランズの新規連結入りによる売上寄与が主要因
- レストランカテゴリー
ココスの既存店売上高の減少が主要因
- 牛丼カテゴリー
国内外の既存店売上高好調及び海外すき家の新規出店が主要因

※ () 内は売上高構成比

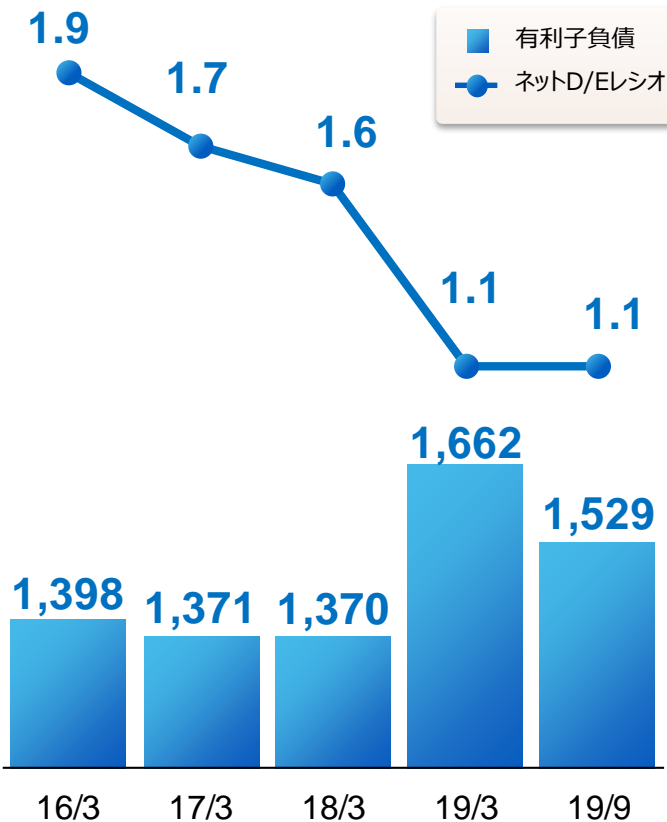
※ () 内は増減率

貸借対照表

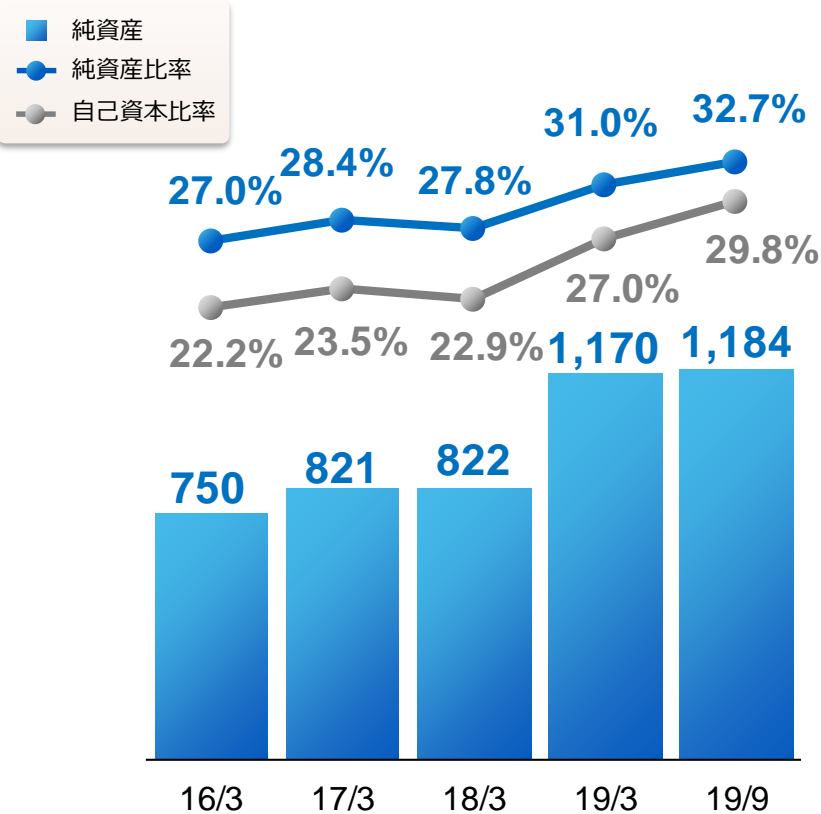
(億円未満切捨て)

	19/3末	19/9末	増減		19/3末	19/9末	増減
流動資産	1,146	920	▲226	有利子負債	1,962	1,829	▲132
現金及び預金	572	357	▲214	その他負債	944	912	▲31
その他流動資産	574	562	▲12	負債合計	2,906	2,742	▲164
固定資産	2,629	2,705	+75	株主資本	741	828	+87
有形固定資産	1,417	1,470	+52	利益剰余金	344	407	+63
無形固定資産	546	591	+44	その他の包括利益累計額	▲19	▲48	▲28
投資その他の資産	665	643	▲21	非支配株主持分	149	104	▲45
繰延資産	1	0	▲0	純資産合計	870	884	+13
資産合計	3,777	3,626	▲151	負債純資産合計	3,777	3,626	▲151

有利子負債及びネットD/Eレシオ (億円未満切捨て,倍)

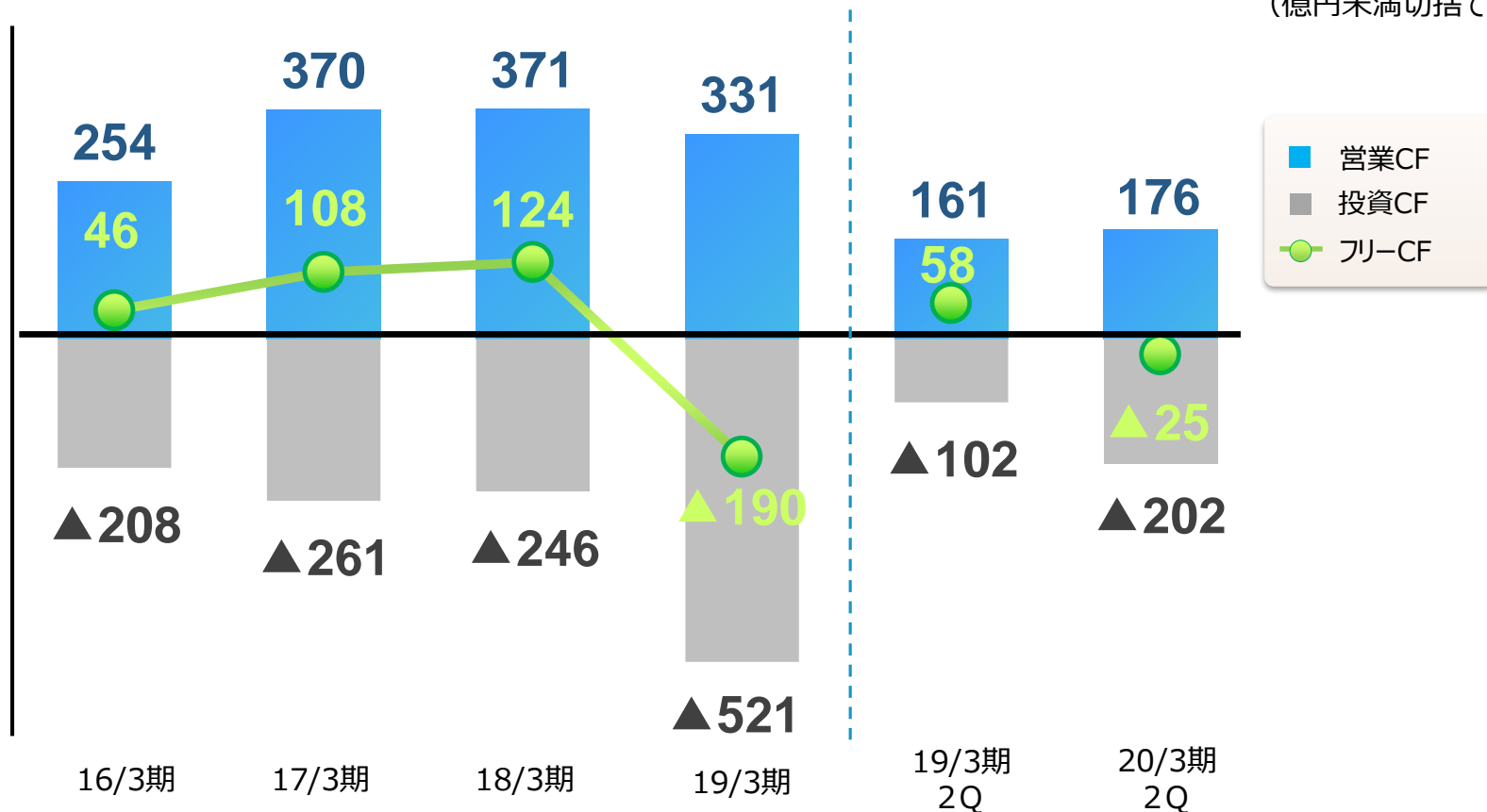


純資産比率及び自己資本比率 (億円未満切捨て,%)



キャッシュ・フロー

(億円未満切捨て)



ZÉNSHO

ゼンショーグループ



Victoria Station



牛庵



Fuji Mart

Tolona Japan

サンビシ



ZBS
Zencho Business Service

